

～2008年 新年あけましておめでとうございます～

お正月はご家族でいかがお過ごしでしたか？今年もどろっぷを通じて沢山の人の輪が生まれることを楽しみに年始を迎えています。

ところで、我が長男は中学3年生。思春期になった彼に対し親としては新たな心配ごとが増え、悩みはつきないかと痛感しています。そんな日々の中、ひろばで沢山の生まれたばかりの命に出会わせて貰う度、抱っこによる確かな重みとその体温の温かさ、それを育む親たちの優しさや懸命さに心を打たれることがあります。

昨年末のある日、学生さんによる「抱っこについて」のミニ座談会をやった時のことです。抱っこで毎日大変な方が、「親は子どもの体重が少しずつ重くなっていくから抱っこ出来続けるのよね」「第2子妊娠時、またこの大変な夜泣きや抱っこ攻撃で生活が占められると思うと、怖くなって涙が止まらなかった。でも友達から『きっとあなたなら出来るって神様が思ったから授かった命なんだよ』という励ましメールに涙がまたこぼれてきた」「家では悲鳴を上げているけれど、ここ（ひろば）に来るとスタッフやボランティアさんにいっぱい抱っこされて、自宅で安心して寝る子を見ると、この子の今にとって抱っこは、やはり必要なんだと改めて気付かされた」等々。親たちは時に腱鞘炎、腰痛など体力の限界を感じ、実際に身体を壊す人もいながら、楽しいだけではない、大変な子育てに、気持ちを切り替えしつつ、乗り切っているのだなあと感動させられました。

成長と共にこれもあれもと親としての欲や期待が目前にいる子どもに向けてしまいがちな自分に、全身で生きようとしていた新生児の我が子を思い出しつつ、我が子育てにとっても学びになるなあと感謝しています。年頭に先立ち、今生きていること、命の重みをじっくり感じ合え、育む私達が色々な意味でいつまでも支えあっていける、そんなひろばを今年も目指していきたいと思います。
(施設長 原 美紀)

港北区福祉保健センターからのお知らせ ～子どもアレルギー講座、交流会のお知らせ～

市内でアレルギー患者のサポート活動をしているグループの方との交流会を行ないます。患者の立場からの体験談や、日頃不安に思っていることなど聞いてみませんか？

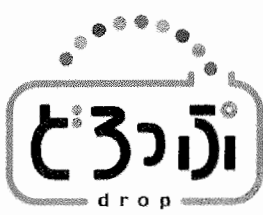
日時：平成20年2月25日(月)10時～11時30分
会場：港北地域子育て支援拠点「どろっぷ」
講師：「アレルギーを考える母の会」のメンバー
内容：先輩からの体験談・情報交換・交流

対象：区内にお住まいで、アレルギー、またはアレルギーの疑いのあるお子さんの保護者
予約方法：平成20年2月15日(金)～先着50人(定員になり次第、締め切り)
参加申込：どろっぷへ、電話・ファックス(申込用紙)で予約
託児申込：1才以上の未就学児 先着25人(先着順)

お待たせしました！！今年も お餅つき します！！

皆様から、まだかまだかと期待の声が聞かれていたのに、お待たせしてすみませんでした。ようやく日程が決定しました。普段はなかなか足を運べないパパやお兄ちゃんお姉ちゃんも、この日はぜひ一緒にどろっぷへ！！
どうかいい天気にも恵まれますように☆

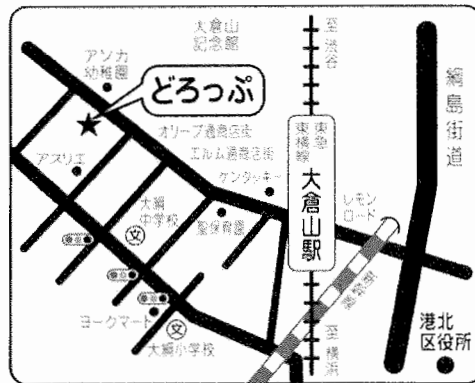
どろっぷのお庭で、1月27日(日)11時から13時まで（なくなり次第、終了とさせていただきます）
参加費は、1皿100円で、事前の予約は不要です。エコのために、マイお皿・マイお箸をご持参下さい。



港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ」

【住所】〒222-0037 横浜市港北区大倉山3丁目57-3
【TEL】045-540-7420
【FAX】045-540-7421
【URL】http://www.kohoku-drop.com

【開館時間】火曜日～土曜日 9:30～16:00
【休館日】日曜日・月曜日・祝日・
年末年始・特別休館日
【利用料・登録料】無料



【アクセス】東急東横線大倉山駅徒歩10分
市バス41系統「観音前」下車
(各駅停車のみ停車。大倉山駅改札を出て右手、エルム通り商店街をお進みください。駐車場はございません。)

*「どろっぷ」は、特定非営利活動法人びーのびーのが、横浜市港北区から受託して運営しています。

日	月	火	水	木	金	土
		1 休	2 休	3 休	4	5
6 休	7 休	8 ◆3歳児健診	9	10 10:00~11:30 相談 ●1歳6か月健診 ◎母乳相談(要予約)	11 10:30~12:00 相談 保育スタッフ交流会 *4か月健診	12
13 休	14 休	15 10:00~11:30 相談 ◆3歳児健診	16	17 おっぱいサロン (要予約) ●1歳6か月健診	18 10:30~12:00 相談 *4か月健診	19 13:00~16:00 相談
20 休	21 休 保育スタッフ 交流会	22 ボランティア 定例会	23	24 10:00~11:30 相談	25 10:30~12:00 相談 *4か月健診	26
27 休 おっぱい サロン	28 休	29 ◆3歳児健診	30	31 10:00~11:30 相談 ●1歳6か月健診		

1月4日(金)9:30~
通常オープンです!!
2008年も宜しくお願いします。

1月17日(木)10:00~12:00
毎月第3木曜日は、
おっぱいサロンの日。(要予約)
母乳やミルクで気になること、育児の
こと、みんなで話してみませんか?

1月27日(日)11:00~13:00
どろっぶもちつき大会!!
昨年も好評だったもちつき大会!
今年は通常ひろばがお休みの日曜日
に設定して、もちつきだけを楽しませ
ます。混雑が予想されますので譲り合い
助け合い...でお願いしますね!

港北区福祉保健センターで
行う乳幼児健診
*4か月児 (受付)8:45~9:45
●1歳6か月児健診
(受付)8:45~9:45
◆3歳児健診
(受付)13:00~13:30
◎母乳相談・毎月第1木曜日
(要予約)

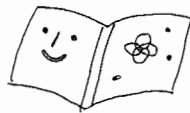
保育園ってどんなところ?? ~12月8日(土)どろっぶ研修室にて~

保育園入所を考えている方や保育園に関心のある方、約20組が集まり、先輩ママ&パパ・大倉山保育園園長の北見先生・行政の方と輪になってお話をしました。参加する前は、「とにかく、入ることが大変」というのが先行していて、保育園生活がスタート(職場復帰)した後の生活をイメージするのは難しかったけれど、先輩ママ達の生の声に触れたり、保育園入園当初や普段の子ども達の様子を聞いたり(保育園の写真も見せて頂きました)する中で、これからの生活のイメージが思い浮かんでいったようです。別れ際に泣いてしまうのも、家庭と保育園との違いが子ども自身が分かっているからこそで、「泣く子は違いの分かるいい女!いい男!」だそうです(笑)。一見、マイナスに見えてしまうことも、子ども自身が自分の力で一歩を踏み出そうと頑張っているからこそその姿なんですね。決して、大変でないということはないけれど、いい事も悪い事も含めて実際の話・生の声を聞けたことが、大きかったのではないかと思います。北見先生からは『子どもを産み、働くということをなぜ選択したのかということを引きと見つけ直し、お子さんにも伝えて欲しい。どうして働くのかということが、はっきりしていれば、未来が開けていくと思います...』といったようなエールの言葉も頂きました。もっともっと聞きたいことも、話したいこともある!!という思いが溢れる中で、時間が終了...。今回は、保育園シンポという形を取りましたが、どろっぶとして、応援していけること、ひろばで出来ることを考えながら、ささやかな!?エールを送り続けられたら...と思っています。参加された皆さん、ありがとうございました!!

my favorite book

『14匹のさむいふゆ』

いわむらかずお作/童心社/1260円



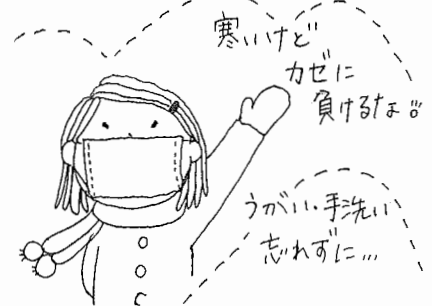
今年の干支でもあるねずみの登場する絵本を紹介します。おじいちゃんとおばあちゃんと、お父さん、お母さんに10匹の兄弟。合わせて14匹のねずみの家族のお話です。

凍えそうなさむい一日、14匹は何をしているのでしょうか。部屋の中でも、外でもどこに行っても元気いっぱいな兄弟たち。

いっくんからとっくんまで探してみるのも面白い。絵をじっくり楽しめる絵本です。ゆっくり読んでみてくださいね。

木の中にある家や、人間と同じように動いている動物や人形の出てるお話ってなんだかワクワクしてしまいます。

この本はシリーズ全部で11冊あるので、季節に合わせて楽しめますよ♪



編集後記

お正月と言ったらお雑煮...でしょうか。お雑煮って地域によって味や具ってだいぶ違うそうですね。ちなみに我が家は江戸風というのか、小松菜と焼餅と鶏肉のみのお醤油味。

皆さんのお家の味ぜひ教えてください♪
(S)